

貸借対照表
(2022年3月20日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	648,568	流動負債	96,333
現金及び預金	565,213	買掛金	5,164
売掛金	52,752	未払金	23,584
貯蔵品	13,296	未払費用	5,357
立替金	14,490	未払法人税等	29,886
前払費用	2,917	預り金	1,082
貸倒引当金	△ 179	前受収益	6,814
その他	75	設備未払金	12,936
固定資産	197,348	賞与引当金	5,706
有形固定資産	166,211	未払消費税等	5,551
建物	8,340	その他	249
附属設備	12,002	固定負債	1,985
構築物	51,161	資産除去債務	1,985
機械及び装置	78,333		
器具備品	8,180	負債合計	98,318
建設仮勘定	8,020		
その他	174	(純資産の部)	
無形固定資産	21,601	株主資本	747,599
ソフトウェア	10,832	資本金	170,000
IPアドレス	10,520	資本剰余金	130,000
その他	249	資本準備金	130,000
投資その他の資産	9,535	利益剰余金	447,599
繰延税金資産	9,490	その他の利益剰余金	447,599
その他	44	繰越利益剰余金	347,323
		(うち当期純利益)	100,275
		純資産合計	747,599
資産合計	845,917	負債・純資産合計	845,917

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 ・・・・ 最終仕入原価法に基づく原価法によっております。
貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ・・・・ 定率法によっております。
無形固定資産 ・・・・ 定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上方法

賞与引当金 ・・・・ 従業員の賞与の支給に充てるため、当期に負担すべき実際支給見込額に基づき計上しております。

貸倒引当金 ・・・・ 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理 ・・・・ 税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書関係

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位:株)

	前事業年度末 株式数	当事業年度増 加株式数	当事業年度減 少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式 普通株式	6,000	-	-	6,000
合計	6,000	-	-	6,000

2. 株主資本等変動計算書関係

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位:株)

	前事業年度末 株式数	当事業年度増 加株式数	当事業年度減 少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式 普通株式	6,000	-	-	6,000
合計	6,000	-	-	6,000